

英語コーパス学会 Newsletter No. 92

Aug. 15, 2022

■会長：田畑 智司
■事務局：〒501-0192 岐阜県岐阜市一日市場北町7番1号 岐阜市立女子短期大学英語英文学科 小島ますみ研究室気付
■郵便振替口座：009303-195373 (英語コーパス学会)
■URL: <https://jaecs.com/> ■e-mail: jaecs.hq@gmail.com

JAECS
Japan Association for English Corpus Studies

NL92 号 目次

前会長退任挨拶	1
会長就任挨拶	1
役員会報告	2
春季研究会報告	2
2022 年度第 1 回総会報告	3
英語コーパス学会第 48 回大会のお知らせ	3
会誌『英語コーパス研究』第 30 号論文 投稿募集について	3
事務局からの報告	4
会費納入のお願い	4
会員情報更新のお願い	4
新入会員紹介	4
FORUM	5

前会長退任挨拶

石川慎一郎 (神戸大学)

副会長として半年、第 7 代会長として 2 年、与えられた任期を無事に終えることができました。この間の会員の皆様のお支えに深く感謝します。

会長在任中は、学会の持続可能性の向上を念頭に、(1) 旧理事会に代わる役員会の新設、(2) 執行部体制の強化 (副会長の 3 名化、総務・会計・広報各委員の委嘱)、(3) 功労会員制度の新設、(4) 規程類の整備、(5) 学会誌の電子化、(6) 年会費の減額、(7) 大会実行委員会方式の採用、(8) 特別会計の設置、(9) メーリングリスト整備、などの改革を実施いたしました。これらの施策により、幅広い分野の、とくに若い会員の皆さんに新たに運営に関わっていただくことができ、本会の懸案であった世代交代に一定の効果があつたのではないかと考えています。

この間、内田諭副会長・事務局長には、全面的に会務を支えていただきました。また、家入葉子副会

長、田畑智司副会長には、重要な決定の都度、貴重な助言をいただき、深く感謝しています。加えて、任期中、総務担当としてお世話になった大谷直輝・三浦愛香の 2 先生、会計担当としてお世話になった宇佐美裕子・和泉絵美・阿部真理子の 3 先生、広報担当としてお世話になった水本篤・渡辺拓人の 2 先生にも深く感謝申し上げます。全幅の信頼がおけるチームの中で仕事ができたのは本当に幸せでした。

2022 年度より、本会は、田畑智司新会長のもと、新たな体制で業務をスタートしています。全国的に人文系研究者の数が減少する中、どの学会も運営が大変な時代になってきましたが、本会を創設期から支えてこられた田畑先生の舵取りのもと、本会は、時代の荒波を乗り越えて順調に前進を続けていくものと確信しています。本会のさらなる発展を祈念して退任の言葉とします。みなさま、ありがとうございました。

会長就任挨拶

田畑智司 (大阪大学)

石川慎一郎前会長の後を受け、この 4 月より本学会の運営にあたることとなりました。会長就任にあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。本学会は 1993 年 4 月、英語コーパス研究会として産声を上げ、4 年後の 1997 年 4 月に現在のように学会組織となりました。現在、330 名の会員を擁し、コーパスを用いた研究・教育に関わるさまざまな領域の研究者や学生、事業者が知見や経験を共有し、ともに学ぶ場を形成しています。他の媒体にて取り上げたことがあるかもしれませんが、わが国社会の少子化傾向と、学問の高度化、細分化などの要因が交絡

して、人文系の学協会の運営はとても難しい時代を迎えています。しかし、そうした趨勢にもかかわらず、私たちの学会は、これまでの歴代執行部と各種委員会が継続してこられた創意工夫と鼓舞、SIG 活動の活性化、そして何より、英語コーパス研究の射程を広げると同時に洞察に富む知見の深化を追求してやまない会員の皆さんの取り組みにより、幸にして活発な学会であり続けていることは何ものにも代え難い素晴らしいことだと再認識しています。私の仕事は、自分を育ててくれたこの学会がこれからさらに発展していくことを支えていくことですが、もとより微力ですので、それは容易なことではありません。ですが、一緒に本学会を盛り立てていってくれる心強い同朋がいます。事務局長の小島ますみ先生、副会長の家入葉子先生と水本篤先生、事務局総務担当の佐竹由帆先生、会計担当の阿部真理子先生と後藤一章先生、広報を担当する木山直毅先生と森下裕三先生、そして理事・幹事の先生方とともに、来年創立 30 年を迎えるこの学会が、これからも新たな知の生産の場となるよう、責任を持って学会運営に取り組んでまいりたいと思います。会員の皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。

役員会報告

役員会報告 2022 年 3 月にオンライン会議による役員会を開催しました。以下の議題が話し合われました。

- 人事案の承認（正副会長・事務局・理事・幹事・各種委員会委員）
- 2021 年度活動報告および 2022 年度活動計画
- 2021 年度決算および 2022 年度予算案（*会計事務の一部を外部委託）
- 2022 研究大会の概要
- 学会賞・奨励賞の推薦締め切りについて、2022 年度より＜5 月末＞に早める。

春季研究会報告

2022 年 5 月 14 日（土）（13 時～15 時 30 分）に英語コーパス学会 2022 年度春季研究会（オンライン）が開催されました。2022 年度春季研究会は、

英語コーパス学会の研究会（SIG; Special Interest Group）のうち、言語変異研究会と ESP 研究会が合同で開催し、基調講演と研究発表がなされました。2022 年度春季研究会では 2 つの研究会が連続して発表等を行うことで、参加者はすべての SIG の発表を聞くことができました。

以下、各 SIG の発表の概要です。

■ コーパスと言語変異研究会

コーパスと言語変異研究会では、山崎聡氏（千葉商科大学教授）の司会で、塚本聡氏（日本大学教授）による招待講演「Penn Parsed Corpora 活用法：Treebank Search, Treebank Extract の利用」を開催した。講演では Penn Parsed Corpora の解説のあと、塚本氏が開発された 2 つのソフトウェア Treebank Search, Treebank Extract のそれぞれの利用方法について、順を追って具体例とともに丁寧に解説された。それぞれのソフトの利用・応用の可能性も示唆され、有用な講演となった。また、質疑応答を通して、同ソフトについての理解が促進された。

谷明信

■ ESP 研究会

ESP 研究会では、仁科恭徳氏（神戸学院大学）の司会で、2 本の研究発表が行われた。河本健氏（広島大学）・石井達也氏（神戸市立工業高等専門学校）による「臨床医学英語論文執筆支援プラットフォームの作成：ライフサイエンス辞書コーパスを用いて」では、論文の section（Introduction など）を構成する move/step ごとに、関連する keywords や key phrases がライフサイエンス辞書コーパスと連動して、多数のコンコーダンスラインが表示されるように工夫された、臨床医学論文執筆支援プラットフォームが紹介された（<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tkawamo/ClinicCorpusV2-1.html>）。また、keywords や key phrases の選定においては、section コーパスより move コーパスの方が適しているという研究結果も報告された。

浅野元子氏（大阪医科薬科大学）・宮崎佳典氏（静岡大学）・中野愛実氏（静岡大学）・野口ジュディー氏（神戸学院大学）・石川有香氏（名古屋工業大学）・

若狭朋子氏（近畿大学）・藤枝美穂氏（大阪医科薬科大学）による「学術英語への扉を開く教育支援システムの開発と授業実践：医療系論文抄録による英日対訳パラレルコーパスの研究報告」では、医療系国際学術誌の論文タイトルと抄録およびそれらの公式日本語訳による英日対訳コーパスを用いた学術英語教育支援システムの試作の紹介と、システムを用いた教育実践が報告された。また、当初の使用履歴から、英語での検索入力時に綴り誤りが多いことが判明したため、検索入力語の類似語を自動で類推・提案する機能を追加したことなども報告された。

石川有香

2022 年度第 1 回総会報告

春季研究会に引き続き、2022 年度春季会員総会が行われました。報告事項として、2021 年度の活動報告と 2022 年度の活動計画、2022 年度役員、学生優秀発表賞規程改定、学会賞規程改定が示されました。また、審議事項として会則改定（在外会員の会費値下げ）、2021 年度の決算と 2022 年度の予算が示され、いずれも承認されました。

英語コーパス学会第 48 回大会のお知らせ

英語コーパス学会第 48 回大会は 2022 年 10 月 1 日（土）9 時 30 分～17 時 40 分にオンラインで開催される予定です。以下の招待講演、シンポジウム、ワークショップ 3 件が予定されています。

招待講演：What norms for language learners? A corpus-based research and teaching perspective
Dr. Gaëtanelle Gilquin, (Professor, the Université Catholique de Louvain, Belgium)

シンポジウム：Learner Corpus Research meets English as a Lingua Franca

- Dr. Marie-Luise Pitzl (Research Fellow, Austrian Academy of Sciences, Austria)
- Dr. Gaëtanelle Gilquin (Professor, the Université Catholique de Louvain, Belgium)
- Discussant: Dr. Shin'ichiro Ishikawa (Pro-

fessor, Kobe University, Japan)

ワークショップ 1 Running a Vocabulary Course With Lextutor

講師 Dr. Tom Cobb (Université du Québec à Montréal)

ワークショップ 2 言語データを対象とした KH Coder の活用法

講師 樋口 耕一先生（立命館大学）

ワークショップ 3 初めての XML

講師 永崎 研宣先生（一般財団法人人文情報学研究所）

会誌『英語コーパス研究』第 30 号論文投稿募集について

『英語コーパス研究』編集委員編集長
水本篤（関西大学）

『英語コーパス研究』第 30 号の原稿を次の要領で募集いたします。会員各位の積極的な投稿をお待ちしております。

原稿の種類

1. 英語コーパス利用・コンピュータ利用を中心に据えた「研究論文」、「研究ノート」、「総説論文」、「書評論文」、「実践報告」
2. 「書評」、「コーパス紹介」、「ソフトウェア紹介」、「海外レポート」、「論文紹介」などの各種情報あるいは紹介論文

原稿提出期限 2022 年 11 月 30 日（水）

電子メール添付にて提出してください。提出方法等についての詳細は学会ウェブサイトの投稿規定 https://jaecs.com/jnl/jnl_kitei.pdf を参照してください。

問い合わせ先・原稿提出先

- 『英語コーパス研究』編集委員会：
水本篤（関西大学）
- e-mail: jaecs.ed@gmail.com

採用通知 2023 年 1 月下旬

発行日 2023 年 5 月下旬

事務局からの報告

会費納入のお願い

会員の皆様には、日頃より会費の当該年度内納入にご協力をいただきまして、お礼申し上げます。

2022年度会費（一般 5,000 円、学生 2,000 円）の納入がお済みでない場合はお早めにお納めいただきますよう、ご協力をお願いいたします。銀行窓口・郵便局窓口・オンライン振込のうち、ご都合のよろしい方法で年会費をご送金ください。なお、2021年度以降、学会誌については原則として電子版の送付のみとなりました。従前どおり、学会誌の印刷版の送付を希望される方は、会費支払い時に 1,000 円を加えてご送金ください。

郵便局からの場合

ゆうちょ銀行
口座番号 00930-3-195373
名義 英語コーパス学会

銀行からの場合

ゆうちょ銀行（コード 9900）
種別 当座
店名 ○九九店（ゼロキユウキユウ店）（支店
番号：099）
口座番号 0195373
名義 英語コーパス学会

会費納入に際しましては、次の点にご注意ください。

1. 過年度会費を未納の場合は、2022年度分と合算してお納めください。（※ 2021年度の未納がある場合に1年分のみを送金されますと、「2021年度分」として充当されます。）過年度会費未納の場合、機関誌などの送付を一時中止させていただいております。
2. 請求書・領収書は原則として発行しませんので、振込控えを領収書としてご利用ください。大学等において、請求書 and/or 領収書が必要となる場合は、事務局会計担当（jaecs.acc@gmail.com）までご連絡くだ

さい。

3. 払い込み者が特定できるよう、窓口振込・オンライン振込とも、会員姓名とご所属の両方を明記ください（記入例1：コーパスハナコ、コーパスダイガク 記入例2：コーパス花子（コーパス大学））。
4. 大学等に年会費振込を依頼した場合、払込者が大学名となり、どなたの会費か特定できないケースが発生します。大学等に振込を依頼された場合は、必ず、振込後に事務局会計担当（jaecs.acc@gmail.com）までご一報ください。

会費を滞納されますと、退会時に滞納分をまとめてお支払いいただくといった事態にもなりかねません。会員の皆様におかれましては、円滑な学会運営のためにご協力いただけますようお願い申し上げます。なお、退会を希望される場合は、当該年度内に学会ウェブサイトの「入会・変更届」<http://jaecs.com/join.html> からの手続きをお願い申し上げます。

会員情報更新のお願い

住所、所属、メールアドレスなどに変更のある方は、学会ウェブサイトの「入会・変更届」<https://jaecs.com/join.html> からの手続きをお願い申し上げます。

新入会員紹介

2022年1月17日から2022年7月31日までに入会された方をご紹介します。

安部朋世	千葉大学
Cooper, Christopher Robert	東京外国語大学 (S)
福田航平	東京外国語大学 (S)
埴 楓	東京外国語大学 (S)
飯島真之	神戸大学 (S)
池上彰	広島大学 (S)
Jung, Chae Kwan	Incheon National University
門田修平	関西学院大学
Martin, Jeffrey	Temple University, Japan

松田紀子 近畿大学
 三河尻 紀明 東京外国語大学 (S)
 中井康平 千葉大学
 澤口 遼 関西大学第一中学校・高等学校
 孫 驍 京都産業大学 (S)
 菅原裕輝 大阪大学
 竹林浩平 東京外国語大学 (S)
 竹下綾音 九州大学 (S)
 山口一華 東京外国語大学 (S)
 山城綾子 沖縄県立看護大学
 (五十音・アルファベット順, 敬称略。Sは学生会員)

FORUM

■『オックスフォード 世界最強のリーダーシップ教室—一流の思考力・交渉力・人脈はこう作られる』
 中谷安男著

中谷安男 (法政大学)



ジョンソン首相をはじめ、世界的な政治家やCEOなどのリーダーを輩出し、世界一といわれる英国のディベート組織「オックスフォード・ユニオン」での学びを題材に、リーダーシップの育み方と交渉術を疑似体験できます。

ディベートトレーニング、ビジネスケース、交渉戦略のポイント、グローバル教養など実践的なコンテンツも豊富に収録しています。

これまで筆者が取り組んできた、英語圏リーダーのプレゼンテーションやディベートの発話コーパス分析に基づく知見を様々な形で本文に取り入れています。

- 中央経済社
- 発行日：2022/01/27
- A 5判 / 232 頁
- ISBN：978-4-502-41391-9

FORUM の原稿募集中！

英語コーパス学会 Newsletter では会員の皆様からの FORUM への投稿を募集しています。国際学会報告、研究会の紹介、新刊紹介など、会員の皆様の情報交換の場として FORUM が活用されることを願っております。また、自著の紹介も歓迎いたします。以下、詳細を記します。掲載の可否につきましては、事務局で判断させていただきます。

FORUM のテーマ 国際学会報告、研究会の紹介、新刊(自著を含む)紹介など英語コーパス学会にとって有益と思われる情報
 締め切り 5月末あるいは10月末
 分量 最大1600字程度(画像も可です)
 送付先 jaecs.hq@gmail.com

2022年8月15日発行

編集・発行 英語コーパス学会

会長 田畑 智司

事務局 〒501-0192 岐阜市一日市場北町7番1号

岐阜市立女子短期大学英語英文学科

小島ますみ研究室気付

e-mail: jaecs.hq@gmail.com

URL: <https://jaecs.com/>
